



2008年3月期 第3四半期財務・業績の概況

2008年2月5日

上場会社名 株式会社クレハ
 コード番号 4023
 代 表 者 代表取締役社長 岩崎隆夫
 問合せ先責任者 広報部長 古谷良樹

上場取引所 東証一部・大証一部
 URL <http://www.kureha.co.jp/>

TEL (03)3249-4651

(百万円未満切捨て)

1. 2008年3月期第3四半期の連結業績 (2007年4月1日～2007年12月31日)

(1) 連結経営成績 (%表示は対前年同四半期増減率)

	売 上 高		営 業 利 益		経 常 利 益		四半期(当期) 純 利 益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2008年3月期第3四半期	104,806	4.7	9,507	22.9	9,667	24.1	4,224	0.5
2007年3月期第3四半期	100,063	5.0	7,734	5.8	7,792	9.7	4,203	6.9
2007年3月期	146,255		11,841		11,682		5,832	

	1株当たり四半期 (当期)純利益	潜在株式調整後 1株当たり四半期 (当期)純利益
	円 銭	円 銭
2008年3月期第3四半期	23 07	23 06
2007年3月期第3四半期	22 74	—
2007年3月期	31 58	—

(2) 連結財政状態

	総 資 産	純 資 産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2008年3月期第3四半期	194,519	106,070	54.0	578 66
2007年3月期第3四半期	199,845	105,704	52.4	567 97
2007年3月期	196,106	107,349	54.2	578 09

(3) 連結キャッシュ・フローの状況

	営業活動による キャッシュ・フロー	投資活動による キャッシュ・フロー	財務活動による キャッシュ・フロー	現金及び現金同等物 期末残高
	百万円	百万円	百万円	百万円
2008年3月期第3四半期	10,783	△5,994	△4,475	4,772
2007年3月期第3四半期	5,447	△10,062	1,858	4,377
2007年3月期	13,948	△11,987	△4,834	4,278

2. 2008年3月期の連結業績予想 (2007年4月1日～2008年3月31日)

(%表示は対前期増減率)

	売 上 高	営 業 利 益	経 常 利 益	当期純利益	1株当たり 当期純利益
	百万円 %	百万円 %	百万円 %	百万円 %	円 銭
通 期	155,000 6.0	12,600 6.4	12,100 3.6	6,000 2.9	33 03

3. その他

- (1) 期中における重要な子会社の異動 : 無
(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動)
- (2) 会計処理の方法における簡便な方法の採用の有無 : 有
- (3) 最近連結会計年度からの会計処理の方法の変更の有無 : 無 (会計基準等の改正に伴うものを除く)

(注) 詳細は、4 ページ「定性的情報・財務諸表等」 3. その他をご覧ください。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

1. 2007年11月12日に公表いたしました連結業績予想を修正しておりません。
2. 本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

定性的情報・財務諸表等

1. 連結経営成績に関する定性的情報

（当期の概況）

当第3四半期の当社グループの状況は、「中期経営計画 Big Jump」（略称：「中計 Big Jump」）のテーマである“業容の拡大と収益の最大化”に沿って、新規開発品の事業化に向けた研究開発を加速させると共に、現行事業での更なる拡大、生産性の向上、コスト削減による収益力の確保に努めた結果、当期首に策定した利益計画を上回る成果をあげることができました。又、対前年同期比でみましても、その他事業は建設関連分野の落込みの影響を受けましたが、それ以外のセグメントが好調に推移し、当第3四半期は売上げ・利益共に前年同期を上回りました。

当第3四半期の売上高につきましては、1,048億6百万円（対前年同期比47億42百万円増+4.7%）となり、営業利益は95億7百万円（対前年同期比17億72百万円増+22.9%）、経常利益は96億67百万円（対前年同期比18億75百万円増+24.1%）となりました。第3四半期純利益につきましては、「連結財務諸表における税効果会計に関する実務指針」の改正による影響もあり42億24百万円（対前年同期比20百万円増+0.5%）となりました。

（セグメント別売上高）

	2008年3月期第3四半期	2007年3月期第3四半期
	百万円	百万円
機能製品事業	27,913	25,114
化学製品事業	24,355	22,374
樹脂製品事業	37,667	36,707
その他事業	14,870	15,867
全社計	104,806	100,063

セグメント別売上高の状況は、以下のとおりであります。

機能製品事業は、自動車用途及び電気・電子素材用途向け機能樹脂である PPS 樹脂の国内、及び米国における合弁事業が共に好調に推移いたしました。又、高温熱処理炉用断熱材用途の炭素繊維も引き続き好調を維持し、前年同期に比べ増加いたしました。（対前年同期比27億98百万円増+11.1%）

化学製品事業は、麦・菜種用殺菌剤「メトコナゾール」の第4四半期計画分の出荷も含めて輸出が増加し、又、工業薬品関連の伸長により前年同期に比べ増加いたしました。（対前年同期比19億80百万円増+8.9%）

樹脂製品事業は、家庭用ラップ「NEWクレラップ」が好調に推移し、欧州における業務用食品包装材の伸長もあり、前年同期に比べ増加いたしました。（対前年同期比9億60百万円増+2.6%）

その他事業は、環境関連分野での産業廃棄物処理の増加はありましたが、建設関連分野において前年同期での大型工事の完工に比べ、当期での建築基準法改正の影響等により主に民間工事での落込みがあり、前年同期に比べ減少いたしました。（対前年同期比9億97百万円減△6.3%）

2. 連結財政状態に関する定性的情報

（当期の概況）

総資産は、1,945億19百万円となり前期末に比べ15億86百万円減少いたしました。たな卸資産（建設関連分野の受注残高増加に伴う未成工事支出金（工事仕掛品））は増加いたしました。売上債権の回収、保有株式時価総額の下落による投資有価証券の減少が主な要因となりました。負債の部は、884億49百万円となり前期末に比べ3億7百万円減少いたしました。その他流動負債（建設関連分野の工事受注に伴う未成工事受入金（工事前受金））が増加する一

方、有利子負債の削減及び仕入債務の減少がその主な要因となりました。純資産の部は1,060億70百万円となり、四半期純利益の計上はありましたが、配当金の支払及び自己株式の取得、株式の評価差額金の減少等により前期末と比較して12億79百万円減少いたしました。

(キャッシュ・フローの状況)

当第3四半期の営業活動によるキャッシュ・フローは107億83百万円の収入となり、前年同期比では53億36百万円増加いたしました。これは前年同期に比べて税金等調整前四半期純利益が18億63百万円増加したこと、及び資産及び負債の増減により資金が49億96百万円増加したことによるものです。投資活動によるキャッシュ・フローは59億94百万円の支出となりましたが、前年同期比では40億67百万円の支出減少となりました。これは前年同期に比べて設備投資による支出が減少したこと、及び投資有価証券の取得による支出が減少したことによるものです。財務活動によるキャッシュ・フローは44億75百万円の支出となり、前年同期比では63億33百万円の支出増加となりました。これは有利子負債の増加を抑制したこと、及び前期における連結子会社保有の親会社株式売却による資金増加が当期はなかったことによるものです。現金及び現金同等物の当第3四半期末残高は、前年同期比3億94百万円増加し、47億72百万円となりました。

3. その他

(1) 期中における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動)

該当事項はありません。

(2) 会計処理の方法における簡便な方法の採用

法人税等の処理は、法定実効税率をベースとした簡便な方法を採用しております。

(3) 最近連結会計年度からの会計処理の方法の変更

① 連結財務諸表における税効果会計に関する実務指針

「連結財務諸表における税効果会計に関する実務指針」(会計制度委員会報告第6号)が2007年3月29日に改正されたことに伴い、当第3四半期連結会計期間において改正後の実務指針を適用し、連結会社間で子会社株式等を売却した際に生じた未実現利益の消去に伴う繰延税金資産を取崩し、法人税等調整額に計上しております。

これに伴い、第3四半期純利益が917百万円減少しております。

② 有形固定資産の減価償却の方法

法人税法の改正((所得税法等の一部を改正する法律 平成19年3月30日 法律第6号)及び(法人税法施行令の一部を改正する政令 平成19年3月30日 政令第83号))に伴い、2007年4月1日以降取得した資産については、改正後の法人税法に基づく方法に変更しております。

当該変更に伴う損益に与える影響は軽微であります。

(追加情報)

2007年3月31日以前に取得した資産については、償却可能限度額まで償却が終了した翌連結会計年度から5年間で均等償却する方法によっております。

これに伴い、前四半期連結会計期間と同一の方法によった場合と比べ、営業利益が544百万円、経常利益及び税金等調整前四半期純利益がそれぞれ561百万円、第3四半期純利益が334百万円減少しております。

4. 要約四半期連結財務諸表

(1) 要約四半期連結貸借対照表

(単位：百万円、%)

科 目	期 別		前 期		増 減		前年同四半期	
	(2008年3月期 第3四半期末)		(2007年3月期)		(当四半期対前期)		(2007年3月期 第3四半期末)	
	金額	構成比	金額	構成比	金額	増減率	金額	構成比
〈資産の部〉								
I 流動資産								
現金及び預金	4,772		4,278		493		4,377	
受取手形及び売掛金	35,049		37,949		△2,900		35,036	
たな卸資産	26,593		20,852		5,741		26,690	
その他	7,136		6,047		1,089		7,845	
流動資産合計	73,552	37.8	69,128	35.3	4,424	6.4	73,949	37.0
II 固定資産								
有形固定資産	70,878		71,970		△1,091		70,964	
無形固定資産	987		1,298		△311		1,432	
投資その他の資産	49,098		53,697		△4,599		53,483	
固定資産合計	120,964	62.2	126,966	64.7	△6,001	△4.7	125,880	63.0
III 繰延資産	3	0.0	12	0.0	△9	△75.0	15	0.0
資産合計	194,519	100.0	196,106	100.0	△1,586	△0.8	199,845	100.0

〈負債の部〉								
I 流動負債								
支払手形及び買掛金	22,294		22,506		△211		20,520	
短期借入金	17,047		19,374		△2,326		24,806	
その他	22,484		19,239		3,244		20,971	
流動負債合計	61,826	31.8	61,119	31.2	706	1.2	66,298	33.2
II 固定負債								
社債	5,000		5,000		—		5,000	
長期借入金	9,127		8,095		1,032		8,885	
退職給付引当金	2,353		2,569		△216		2,481	
その他	10,142		11,972		△1,830		11,475	
固定負債合計	26,623	13.7	27,637	14.1	△1,014	△3.7	27,842	13.9
負債合計	88,449	45.5	88,757	45.3	△307	△0.3	94,140	47.1
〈純資産の部〉								
I 株主資本								
資本金	12,460	6.4	12,460	6.3	—		12,460	6.2
資本剰余金	10,013	5.1	10,013	5.1	0		10,014	5.0
利益剰余金	71,918	37.0	69,657	35.5	2,260		69,840	35.0
自己株式	△2,530	△1.3	△1,443	△0.7	△1,086		△2,939	△1.4
株主資本合計	91,861	47.2	90,688	46.2	1,173	1.3	89,375	44.8
II 評価・換算差額等								
その他有価証券評価差額金	13,226	6.8	15,422	7.9	△2,196		15,320	7.7
繰延ヘッジ損益	△5	△0.0	△3	△0.0	△2		△2	△0.0
為替換算調整勘定	46	0.0	90	0.0	△44		△46	△0.0
評価・換算差額等合計	13,266	6.8	15,510	7.9	△2,243	△14.5	15,271	7.6
III 新株予約権	13	0.0	—	—	13	—	—	—
IV 少数株主持分	928	0.5	1,150	0.6	△222	△19.3	1,057	0.5
純資産合計	106,070	54.5	107,349	54.7	△1,279	△1.2	105,704	52.9
負債及び純資産合計	194,519	100.0	196,106	100.0	△1,586	△0.8	199,845	100.0

(2) 要約四半期連結損益計算書

(単位：百万円、%)

科 目	当四半期 (2008年3月期 第3四半期)		前年同四半期 (2007年3月期 第3四半期)		増 減 (当四半期対 前年同四半期)		(参考)前 期 2007年3月期	
	金額	百分比	金額	百分比	金額	増減率	金額	百分比
I 売 上 高	104,806	100.0	100,063	100.0	4,742	4.7	146,255	100.0
II 売 上 原 価	72,445	69.1	70,430	70.4	2,015	2.9	103,911	71.0
売 上 総 利 益	32,360	30.9	29,633	29.6	2,727	9.2	42,344	29.0
III 販売費及び一般管理費	22,853	21.8	21,898	21.9	954	4.4	30,503	20.9
営 業 利 益	9,507	9.1	7,734	7.7	1,772	22.9	11,841	8.1
IV 営 業 外 収 益	1,437	1.4	1,104	1.1	333	30.2	1,344	0.9
受取利息及び配当金	697		593		104		629	
そ の 他	739		510		228		714	
V 営 業 外 費 用	1,276	1.2	1,046	1.0	230	22.0	1,503	1.0
支 払 利 息	466		420		45		583	
そ の 他	810		625		184		919	
経 常 利 益	9,667	9.2	7,792	7.8	1,875	24.1	11,682	8.0
VI 特 別 利 益	1,008	1.0	1,821	1.8	△813	△44.7	2,272	1.6
VII 特 別 損 失	2,329	2.2	3,131	3.1	△801	△25.6	4,453	3.0
税金等調整前四半期(当期)純利益	8,346	8.0	6,482	6.5	1,863	28.7	9,501	6.5
法 人 税 等	4,286	4.1	2,149	2.1	2,136	99.4	3,465	2.4
少数株主利益(減算)	△164	△0.2	129	0.1	△293	△227.4	203	0.1
四半期(当期)純利益	4,224	4.0	4,203	4.2	20	0.5	5,832	4.0